

貸借対照表

(平成28年2月29日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	2,831,467	流 動 負 債	965,789
現金及び預金	1,848,964	買掛金	174,144
受取手形	950	短期借入金	50,000
売掛金	780,517	リース債務	73,086
商品及び製品	1,717	未払金	94,283
原材料及び貯蔵品	19,946	未払費用	334,553
前払費用	93,709	未払法人税等	29,919
繰延税金資産	73,251	未払消費税等	43,207
その他の	12,500	前受金	8,753
貸倒引当金	△88	預り金	18,150
固 定 資 産	4,446,115	賞与引当金	139,532
有形固定資産	1,751,424	その他の	158
建物	666,509	固 定 負 債	709,587
機械及び装置	32,725	リース債務	244,080
車両運搬具	367	繰延税金負債	35,062
工具、器具及び備品	11,457	退職給付引当金	360,504
土地	989,706	資産除去債務	9,583
リース資産	47,658	長期未払金	11,402
その他の	3,000	その他の	48,954
無形固定資産	175,667	負 債 合 計	1,675,377
借地権	59,884	(純 資 産 の 部)	
ソフトウェア	113,843	株 主 資 本	5,294,580
その他の	1,940	資 本 金	450,000
投資その他の資産	2,519,023	資 本 剰 余 金	385,637
投資有価証券	1,162,820	資 本 準 備 金	385,637
関係会社株式	138,473	利 益 剰 余 金	4,730,526
出資	4,234	利 益 準 備 金	112,500
匿名組合出資金	670,693	その他利益剰余金	4,618,026
従業員に対する長期貸付金	6,182	別 途 積 立 金	840,000
長期前払費用	1,991	繰越利益剰余金	3,778,026
リース投資資産	248,139	自 己 株 式	△271,583
差入保証金	40,547	評 価 ・ 換 算 差 額 等	307,625
保険積立金	144,674	その他有価証券評価差額金	307,625
その他の	102,466		
貸倒引当金	△1,200	純 資 産 合 計	5,602,205
資 産 合 計	7,277,583	負 債 ・ 純 資 産 合 計	7,277,583

損益計算書

(平成27年4月1日から
平成28年2月29日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	8,042,614
売上原価	7,292,631
売上総利益	749,982
販売費及び一般管理費	666,295
営業利益	83,687
営業外収益	
受取利息	3,552
受取配当金	20,921
受取賃貸料	7,419
管理収入	2,316
匿名組合投資利益	44,345
雑収入	10,077
営業外費用	
支払利息	2,474
その他	2,400
経常利益	167,444
特別利益	
投資有価証券売却益	3,899
償却債権取立益	14,450
特別損失	
固定資産廃棄損	584
公開買付関連費用	47,016
たな卸資産廃棄損	1,763
税引前当期純利益	136,429
法人税、住民税及び事業税	51,029
法人税等調整額	△17,692
当期純利益	103,092

株主資本等変動計算書

(平成27年4月1日から
平成28年2月29日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本		
	資 本 金	資 本 剰 余 金	
		資 本 準 備 金	資 本 剰 余 金 合 計
当 期 首 残 高	450,000	385,637	385,637
当 期 変 動 額			
剰 余 金 の 配 当			
当 期 純 利 益			
自 己 株 式 の 取 得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当 期 変 動 額 合 計	—	—	—
当 期 末 残 高	450,000	385,637	385,637

(単位：千円)

	株 主 資 本			
	利 益 準 備 金	利 益 剰 余 金		利 益 剰 余 金 合 計
		別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	
当 期 首 残 高	112,500	840,000	3,755,628	4,708,128
当 期 変 動 額				
剰 余 金 の 配 当			△80,694	△80,694
当 期 純 利 益			103,092	103,092
自 己 株 式 の 取 得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当 期 変 動 額 合 計	—	—	22,398	22,398
当 期 末 残 高	112,500	840,000	3,778,026	4,730,526

(単位：千円)

	株 主 資 本		評 価 ・ 換 算 差 額 等 其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	純 資 産 合 計
	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計		
当 期 首 残 高	△268,253	5,275,512	540,399	5,815,912
当 期 変 動 額				
剰 余 金 の 配 当		△80,694		△80,694
当 期 純 利 益		103,092		103,092
自 己 株 式 の 取 得	△3,329	△3,329		△3,329
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△232,774	△232,774
当 期 変 動 額 合 計	△3,329	19,068	△232,774	△213,706
当 期 末 残 高	△271,583	5,294,580	307,625	5,602,205

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

①子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

②その他有価証券

時価のあるもの

事業年度末日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

匿名組合出資金の会計処理

匿名組合出資を行うに際して、匿名組合の財産の持分相当額を「匿名組合出資金」として計上しております。匿名組合の出資時に「匿名組合出資金」を計上し、匿名組合が獲得した純損益の持分相当額については営業外損益に計上するとともに同額を「匿名組合出資金」に加減する処理を行っております。

③満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法(収益性の低下による簿価切り下げの方法)によっております。

3. 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。

なお、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法を採用しております。

また、主な耐用年数は建物及び構築物が5～50年、機械及び装置、車両運搬具並びに工具、器具及び備品が2～10年であります。

②少額減価償却資産

取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年平均償却をしております。

③無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。

なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

④リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっております。

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が平成20年3月31日以前のものについては、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

4. 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、回収不能見込額を計上しております。

a 一般債権

貸倒実績率法によっております。

b 貸倒懸念債権及び破産更生債権等

財務内容評価法によっております。

②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、当事業年度に対応する支給見込額を計上しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、発生していると認められる額を計上しております。

a 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

b 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

数理計算上の差異及び過去勤務費用については、発生時に全額費用処理しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

担保に供されている資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供されている資産

建 物	60,659千円
土 地	32,233千円
借 地 権	59,884千円
合 計	152,777千円

(2) 担保に係る債務

短期借入金	50,000千円
-------	----------

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高

売 上 高	89,410千円
-------	----------

営業取引以外の取引高	10,746千円
------------	----------

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位：株)

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式	9,000,000	—	—	9,000,000

2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

(単位：株)

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式	930,593	4,304	—	934,897

3. 配当に関する事項

配当金支払額

決 議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成27年4月27日 取締役会	普通株式	80,694千円	10.00円	平成27年 3月31日	平成27年 6月26日

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

(繰延税金資産)

未払事業税	6,430千円
賞与引当金	52,600千円
退職給付引当金	111,465千円
投資有価証券評価損	11,129千円
その他	22,346千円
繰延税金資産小計	203,972千円
評価性引当額	△19,256千円
繰延税金資産合計	184,716千円

(繰延税金負債)

その他有価証券評価差額金	△146,233千円
その他	△295千円
繰延税金負債合計	△146,528千円

差引：繰延税金資産負債の純額 38,188千円

(注) 繰延税金資産負債の純額は、貸借対照表の以下の項目に含まれております。

流動資産—繰延税金資産	73,251千円
固定負債—繰延税金負債	△35,062千円

(リースにより使用する固定資産に関する注記)

所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、その内容は次のとおりであります。

- リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額
該当事項はありません。
- 未経過リース料期末残高相当額
該当事項はありません。
- 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額

支払リース料	14,875千円
減価償却費相当額	12,906千円
支払利息相当額	195千円
- 減価償却費相当額の算定方法及び利息相当額の算定方法

減価償却費相当額の算定方法
リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっております。

利息相当額の算定方法
リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、余資の効率的な運用を行うとの方針のもと、安全性の高い金融商品で運用しております。

なお、デリバティブ取引は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。また、投資有価証券である株式及び債券は、市場価格の変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

① 信用リスクの管理

リスク管理基本規程に従い、営業債権について、経営計画室内の営業企画部が定期的取引先ごとの滞留債権の調査を行い、回収懸念の早期把握や軽減を図っております。

② 市場リスクの管理

投資有価証券につきましては、市場価格の変動リスクに晒されておりますが、主に業務上の関係を有する企業の株式であり、定期的に時価を把握することにより管理を行っております。

③ 資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払を実行できなくなるリスク）の管理

当社は、財務部門が預金残高の管理を行い、また、適時に資金繰計画を作成・更新し、必要な手元流動性を維持することなどにより、流動性リスクを管理しています。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することもあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成28年2月29日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません。（注2）を参照下さい。）

	貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1)現金及び預金	1,848,964	1,848,964	—
(2)売掛金	780,517	780,517	—
(3)有価証券及び投資有価証券			
①満期保有目的の債券	40,000	40,520	520
②その他有価証券	1,066,481	1,066,481	—
資産計	3,735,963	3,736,483	520

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格によっており、債券は証券会社から提示された価格によっており、信託受益権については公表されている基準価格によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

区分	貸借対照表計上額 (千円)
非上場株式(*1)	56,339
匿名組合出資金(*2)	670,693

(*1)非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、「(3)有価証券及び投資有価証券 ②その他有価証券」には含めておりません。

(*2)匿名組合出資金については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、時価開示の対象としておりません。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超5年以内 (千円)	5年超10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金及び預金	1,848,964	—	—	—
売掛金	780,517	—	—	—
有価証券及び投資有価証券				
満期保有目的の債券	—	40,000	—	—
その他	—	—	—	—
合計	2,629,481	40,000	—	—

(賃貸等不動産に関する注記)

当社では、賃貸収入を得ることを目的として、東京都及びその他の地域において賃貸ビルを、また東京都で賃貸倉庫を所有しております。

これら賃貸等不動産の貸借対照表計上額、及び当事業年度における主な変動額並びに当事業年度末における時価及び当該時価の算定方法は次のとおりであります。

用 途	貸借対照表計上額			当事業年度末 における時価 (千円)
	当事業年度 期首残高 (千円)	当事業年度 増減額 (千円)	当事業年度末 残高 (千円)	
賃 貸 ビ ル	404,710	626,798	1,031,509	991,057
賃 貸 倉 庫	142,749	5,095	147,845	388,359
合 計	547,460	631,894	1,179,354	1,379,416

(注) 1. 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。

2. 主な変動

賃貸用のテナントビルの取得により、634,536千円増加しております。

3. 当事業年度末の時価は、主要な物件については社外の不動産鑑定士による不動産鑑定評価書に基づく金額、その他の物件については、指標等を用いて自社で調整を行った金額であります。

また、賃貸等不動産に関する平成28年2月期における損益は、次のとおりであります。

用 途	損益計算書における金額		
	賃貸収益 (千円)	賃貸費用 (千円)	賃貸損益 (千円)
賃 貸 ビ ル	90,564	41,352	49,212
賃 貸 倉 庫	47,501	18,381	29,120
合 計	138,066	59,734	78,332

(注) 賃貸費用のうち減価償却費等は売上原価、租税公課等は販売費及び一般管理費に計上されております。

(関連当事者との取引に関する注記)

親会社及び法人主要株主等

種 類	会社等の名称 又は氏名	議 決 権 等 の 所 有 (被所有)割合(%)	関連当事者 との 関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科 目	期末残高 (千円)
その他の関係会社	㈱大丸松坂屋 百貨店	(被所有) 直接25.5	建物の 保全管理	清掃・警備 作業の請負	1,896,868	—	—

(注) 1. 取引金額には、消費税等が含まれておりません。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

取引価格は、市場価格を参考に決定しております。

3. 株式会社大丸松坂屋百貨店は、当社の株式を保有していましたが、平成27年12月17日付で当社株式を全て売却したため、関連当事者に該当しなくなっております。そのため、種類及び議決権等の所有割合は関連当事者に該当していた時点のものを、また、上記取引金額は関連当事者であった期間の取引を記載しております。

(1株当たり情報に関する注記)

- | | |
|---------------|---------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 694円62銭 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 12円78銭 |

(その他の注記)

金額は千円未満を切り捨てて表示しております。